

平成25年12月19日開示分

網機能情報提供対象装置に関する情報開示

「契約帯域の範囲で優先クラスを利用したIP通信(IPoE方式)が可能となる機能に関する仕様について」

■ 契約帯域の範囲で優先クラスを利用したIP通信 (IPoE方式) が可能となる機能に関する仕様

契約帯域の範囲で優先クラスを利用したIP通信 (IPoE方式) が可能となる機能を利用可能なサービスにて、当該サービス契約者の端末機器からIP通信網に送信されるIPv6パケット(IPoE方式)については、RFC2474に規定される優先度の指定が可能です。

当該サービス契約者の端末機器からIP通信網に送信されるIPv6パケット(IPoE方式)のトラヒッククラスフィールドの先頭6ビットに、DSCP値として001000を指定することで、優先トラヒックとして転送します。当該サービス契約者の端末機器からIP通信網に送信されるIPv6パケット(IPoE方式)のトラヒッククラスフィールドの先頭6ビットに、DSCP値として000000を指定することで、ベストエフォートトラヒックとして転送します。

なお、指定された優先度以外が設定されたパケットの転送は保証しません。